



＜学校の教育目標は「すすんで励もう」です。＞

いよいよ3月です。日本の古い暦では、3月のことを「弥生」と言います。草木がだんだんと芽吹く時期という意味です。まだまだ凍えるような寒い日もありますが、私たちの周りでは、草木が春を迎える準備をしていますよ。



これでいいかな

今年度、最後の参観日でした。どの学年も元気よく取り組んでいましたね。1年間に成長したところを見ていただけたでしょうか。6年生は、おみしまちゅうがっこうの先生が出前授業をしてくださいました。



2月のなかよし遊びがありました。運動場で、なかよし班対抗でドッジボールやドッジビーを楽しみました。ALTの先生も参加してくださいました。上級生の方が手際よく準備したり、説明したりしてくれていました。



ナイスキャッチ！



できた！

放課後の個別学習会にたくさんの人が参加しています。自分が分かっていないところを見付け、分かるようになろうというのは、素晴らしいことです。ちょっとヒントをもらえば、できるようになる人はきっとたくさんいますよ。



トルコという遠い国で大きな地震がありました。日本からも、いち早く救援隊が向かいました。今までも、日本で大災害が起きたときはトルコが、トルコで大災害が起きたときは日本が、真っ先に助け合ってきました。イランという国で戦争が起きたときには、トルコが飛行機を出して、日本人を助け出してくれました。こうしたつながりは、130年前に日本から帰る途中のトルコの船が、台風のため沈んでしまい、日本の人に助けてもらったことを、トルコの人はずっと忘れないでいたことに始まります。国と国、時間を超えた助け合いが続いています。

